

2004 年業績

著書

和野雅治：白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫におけるステロイドの使い方，実地医療家のためのステロイドの上手な使い方（川合真一 編），110-123, 永井書店, 大阪, 2004.

*H.Tonami, *I.Yamamoto, S.Sugai : Malignant lymphoma in Sjogren syndrome, Radiological Imaging in Hematological Malignancies(AI:Guermazi), 223-236, Springer-Verlag, Berlin, 2004.

学術論文

原著

Y.Hirose, T.Fukushima, Y.Masaki, K.Shimoyama, H.Karasawa, N.Ogawa, Y.Wano : Epstein-Barr virus-associated composite lymphoma composed of peripheral T-cell lymphoma and an anaplastic variant of a diffuse large B-cell type of non-Hodgkin's lymphoma and strongly expressing p53 protein, Int. J. Hematol., 79 : 260-265, 2004.

小川法良, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進 : シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状に対する塩酸セヒメリンの有用性の検討, 日臨免疫会誌, 27 : 330-337, 2004.

H.Kawabata, T.Kawanami, Y.Wano, Y.Hirose, S.Sugai, et.al. : Analyses for binding of the transferrin family of proteins to the transferrin receptor 2, Br. J. Haematol., 127 : 464-473, 2004.

(T.Nakamaki), H.Kawabata, et al. : Elevated levels of transferrin receptor 2 mRNA, not transferrin receptor 1 mRNA, are associated with increased survival in acute myeloid leukaemia, Br. J. Haematol., 125 : 42-49, 2004.

L.Ping, N.Ogawa, S.Sugai : CD40-Mediated Fas-dependent apoptosis in cultured salivary epithelial cells derived from patients with Sjogren's syndrome, , 29 : 40-48, 2004.

(T.Kinoshita), H/MasaKi, et al. : A randomized controlled trial investigating the survival benefit of dose-intensified multidrug combination chemotherapy (LSG9) for intermediate- or high-grade non-Hodgkin's lymphoma: Japan Clinical Oncology Group Study 9002, Int. J. Hematol., 80 : 341-350, 2004.

総説

和野雅治：抗アセチルコリンレセプター（AChR）抗体，Modern Physician, 24 : 920-921, 2004.

和野雅治：抗胃壁細胞抗体、抗内因子抗体，Modern Physician, 24 : 936-937, 2004.

和野雅治：抗ヌクレオソーム抗体，Modern Physician, 24 : 938-939, 2004.

和野雅治：抗血小板抗体（自己抗体、同種抗体），Modern Physician, 24 : 946-947, 2004.

和野雅治：免疫複合体（IC），Modern Physician, 24 : 948-949, 2004.

小川法良：シェーグレン症候群の病理と臨床，MEDICO, 35 : 19-24, 2004.

小川法良：Sjogren 症候群，内科, 93 : 254-258, 2004.

小川法良：シェーグレン症候群とアボトーシス，シェーグレン症候群への Strategy, 5 : 15-21, 2004.

Y.Masaki, S.Sugai : Lymphoproliferative disorders in Sjogren's syndrome, Autoimmun. Rev., 3 : 175-182, 2004.

正木康史, 菅井 進 : 唾液腺のリンパ腫，血腫瘍, 49 (増刊) : 647-653, 2004.

川端 浩 : 鉄のバイオサイエンス，内科医会誌, 16 : 478-481, 2004.

下山久美子, 小川法良 : 唾液腺検査，日臨, 63 (増刊 1) : 386-389, 2004.

梅原久範, 金 哲雄, 他 : SLE 末梢リンパ球におけるリピッドラフト発現異常, 臨免疫, 42 : 675-680, 2004.

短報

N.Ogawa, T.Kawanami, K.Shimoyama, L.Ping, S.Sugai : Expression of interferon-inducible T cell α chemoattractant(CXCL11) in the salivary glands of patients with Sjogren's syndrome, Clin. Immunol., 112 : 235-238, 2004.

その他

小川法良 : Journal club, 分子リウマチ, 1 : 68, 2004.

(藍沢隆雄), 正木康史, 他 : 目でみるトレーニング, Medicina, 41 : 713-718, 2004.

(長嶋孝夫), 正木康史, 他 : 目でみるトレーニング, Medicina, 41 : 1240-1245, 2004.

S.Sugai : Interstitial cystitis and Sjogren's syndrome, Intern. Med., 43 : 174-176, 2004.

学会・研究会発表

国際学会（一般演題）

S.Sugai, Y.Masaki, L.Dong : Lymphoproliferative disorders in patients with Sjogren's syndrome, Autoimmune Rheumatic Diseases Days, (Greece, '04.06).

Y.Hirose, Y.Masaki, H.Karasawa, K.Shimoyama, T.Fukushima, H.Kawabata, N.Ogawa, Y.Wano, *M.Ozaki : Incidence of germinal center B cell origin DLBCL in whole DLBCL:comparison between tissue FISH with t(14:18) and immunohistochemical, The Xth Congress of the International Society of Hematology, Asian-Pacific Division, (Nagoya, '04.09).

S.Sugai, Y.Masaki, L.Dong, et al. : Sjogren's syndrome and Mikulicz's disease, The 11th Asian Pacific League of Associations for Rheumatology Congress, (Korea, '04.09).

N.Ogawa, L.Ping, K.Shimoyama, T.Kawanami, S.Sugai : Novel role of CD40 in Fas-dependent apoptosis of cultured salivary epithelial cells from patients with Sjogren's syndrome, ACR 68th Annual Scientific Meeting, (San Antonio, '04.10).

(H.Ohashi), N.Ogawa, et al. : The role of CD40 ligand in patients with Sjogren's syndrome, The 68th ACR Annual Scientific Meeting San Antonio, (San Antonio, '04.10).

全国学会・研究会（特別講演）

菅井 進 : シェーグレン症候群の歴史と現状, 第 48 回日本リウマチ学会総会, (岡山, '04.04).

全国学会・研究会（一般演題）

河南崇典, 小川法良 : ヒト唾液腺上皮細胞の初代培養および characterization, 第 3 回日本再生医療学会, (千葉, '04.03).

小川法良, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進 : シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状に対する塩酸セビメリンの有用性の検討, 第 101 回日本内科学会講演会, (東京, '04.04).

小川法良, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 菅井 進 : シェーグレン症候群唾液腺上皮細胞死への p38 および JNK の関与, 第 48 回日本リウマチ学会総会, (岡山, '04.04).

正木康史, 董 凌莉, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進 : シェーグレン症候群関連リンパ腫/偽リンパ腫における IgH および TCR クロナリティ解析, 第 48 回日本リウマチ学会総会, (岡山, '04.04).

唐澤博美, 小川法良, 下山久美子, 河南崇典, 正木康史, 福島俊洋, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, 他: 高齢発症の成人発症 Still 病の 2 例, 第 48 回日本リウマチ学会総会, (岡山, '04.04).

下山久美子, 小川法良, 河南崇典, 唐澤博美, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: ITP の経過中に自己免疫性肝炎、Basedow's disease を併発した SLE の一例, 第 48 回日本リウマチ学会総会, (岡山, '04.04).

(齋藤美和子), 小川法良, 他: シェーグレン症候群 (SjS) 患者の唾液腺培養上皮細胞における ICAM-1 発現調節機序の検討, 第 48 回日本リウマチ学会総会, (岡山, '04.04).

下山久美子, 河南崇典, 小川法良: シェーグレン症候群 (SS) 唾液腺上皮細胞における inducible nitric oxide synthase (iNOS) 発現と nitric oxide (NO) 産生, 第 25 回日本炎症・再生医学会, (東京, '04.07).

河南崇典, 下山久美子, 小川法良: シェーグレン症候群唾液腺上皮細胞における TGF β 産生能低下, 第 25 回日本炎症・再生医学会, (東京, '04.07).

川端 浩: 鉄の恒常性維持におけるペプシジンとトランスフェリン・レセプター-2 の役割, 第 28 回日本鉄バイオサイエンス学術集会、シンポジウム, (東京, '04.09).

廣瀬優子, 正木康史, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, *尾崎 守: ひまん性大細胞性 B 細胞非ホジキンリンパ腫における t(14;18) の組織 FISH, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 819, 2004.

和野雅治, 川端 浩, 正木康史, 福島俊洋, 唐澤博美, 下山久美子, 河南崇典, *澤木俊興, 小川法良, 廣瀬優子: 本邦における後天性非血友病凝固インヒビター症例報告の検討, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 822, 2004.

正木康史, *澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子: 再発性/難病性非ホジキンリンパ腫に対する塩酸イリノテカン少量療法, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 982, 2004.

川端 浩, 下山久美子, 唐澤博美, 小川法良, *長谷井麻希, *澤木俊興, 正木康史, 福島俊洋, 和野雅治, 廣瀬優子, *尾崎一晶, *島中公志, *高瀬修一郎, 他: トリソミー-8 を伴う MDS に合併した腸管ペーチェット病, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 927, 2004.

福島俊洋, *澤木俊興, 董 凌莉, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 川端 浩, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, *尾崎 守: t(8;14) と t(14;18) を同一細胞に認めた Burkitt リンパ腫, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 976, 2004.

唐澤博美, 正木康史, 下山久美子, 河南崇典, *澤木俊興, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子: 精巢原発非ホジキンリンパ腫の 7 例の臨床的検討, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 975, 2004.

河南崇典, 正木康史, 董 凌莉, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, 他: EB ウィルス抗原に特異的なヒトモノクローナル抗体の解析, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 891, 2004.

*澤木俊興, 福島俊洋, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 正木康史, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 他: Peripheral T cell lymphoma と DLBCL, anaplastic variant からなる EB ウィルス関連 composite lymphoma, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 913, 2004.

*吉田健一, 董 凌莉, 正木康史, 福島俊洋, *尾崎 守, *澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子: t(8;14) と t(14;18) をともに同一細胞に認めた Burkitt リンパ腫由来の新規細胞株: KM-Y の樹立, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 819, 2004.

(溝呂木ふみ), 廣瀬優子, 他: 高齢者進行期 NHL に対する VEPA/FEPP 療法の多施設共同第 II 相試験 (JCOG9203): 最終解析報告, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 758, 2004.

(岩崎博道), 福島俊洋, 廣瀬優子, 他: 急性白血病患者の febrin neutropenia に認める血中サイトカイン値の変動, 第 66 回日本血液学会・第 46 回日本臨床血液学会総会, (京都, '04.09), 臨血, 45: 930, 2004.

小川法良, *澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状に対する塩酸セビメリンの有用性の検討, 第 13 回日本シェーグレン症候群研究会, (佐賀, '04.09).

正木康史, 河南崇典, 董 凌莉, *澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, 他: MALT リンパ腫合併シェーグレン症候群患者由来の抗 EB ウィルス-ヒト型モノクローナル抗体, 第 13 回日本シェーグレン症候群研究会, (佐賀, '04.09).

*友杉直久, *北川和子, *高橋信夫, 菅井 進, *石川 勲: 涙液のプロテオーム解析による原発性シェーグレン症候群の診断, 第 13 回日本シェーグレン症候群研究会, (佐賀, '04.09).

*相野田紀子, 菅井 進, 他: 個人面接でみられたシェーグレン症候群患者の医療コミュニケーション・ニーズ, 第 13 回日本シェーグレン症候群研究会, (佐賀, '04.09).

(松井祥子), 正木康史, 菅井 進, 他: ひまん性肺炎患と自己免疫性肺炎を合併した Mikulicz 病の 2 例, 第 13 回日本シェーグレン症候群研究会, (佐賀, '04.09).

河南崇典, 小川法良, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子: ヒト口唇小唾液腺由来の組織幹細胞同定の試み, 第 32 回日本臨床免疫学会総会, (東京, '04.10).

河南崇典, 下山久美子, 小川法良, 正木康史, 和野雅治, 菅井 進: ヒト口唇小唾液腺培養細胞における幼若細胞分画の同定と発現解析, 第 34 回日本免疫学会総会, (札幌, '04.12).

福島俊洋, *澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 川端 浩, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 梅原久範, 他: MDS および急性骨髄性白血病に対する初回寛解導入療法としての ara-C+aclarubicin 療法, 第 42 回日本癌治療学会総会, (京都, '04.10).

*相野田紀子, 菅井 進, 他: 患者が医師に対して抱いているコミュニケーション・ニーズ-シェーグレン症候群患者との面接調査から-, 第 36 回日本医学教育学会大会, (高知, '04.07), 医教育, 35(Suppl.): 39, 2004.

*H.Uchida, *T.Miyazawa, S.Sugai, *K.Tomoda, et al.: New clinical method sublingual and/or minor salivary gland function, 2004 ARO Midwinter Meeting, (Daytona Beach, '04.02).

地方学会・研究会 (一般演題)

*北岡千佳, 福島俊洋, *澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子: pure red cell aplasia と自己免疫性血小板減少性紫斑病を同時発症したパルボウイルス B19 感染症, 第 192 回日本内科学会北陸地方会, (氷見, '04.03).

*澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 川端 浩, 福島俊洋, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 他: 後天性血友病 A の一例, 第 193 回日本内科学会北陸地方会, (金沢, '04.06).

*澤木俊興, 和野雅治, 川端 浩, 正木康史, 福島俊洋, 唐澤博美, 下山久美子, 舘 慶之, 河南崇典, 小川法良, 廣瀬優子: 慢性 NK 細胞増多症の経過中に AML-M5 を発症した 71 歳女性の 1 例, 第 22 回日本血液学会北陸地方会, (金沢, '04.07).

唐澤博美, 小川法良, *澤木俊興, 下山久美子, 河南崇典, 正木康史, 川端 浩, 福島俊洋, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: 両側水腎症、尿管管症、偽性腸管閉塞を合併した MCTD の一例, 第 16 回中部リウマチ学会, (名古屋, '04.09).

下山久美子, 小川法良, *澤木俊興, 河南崇典, 唐澤博美, 福島俊洋, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進: ループス膀胱炎、自己免疫性肺炎を併発した SLE の一例, 第 16 回中部リウマチ学会, (名古屋, '04.09).

*松田 誠, *福羅匡普, *齊藤 隆, *林 伸彦, *矢野健一, *川原 弘, *堤 幹宏, *高瀬修二郎, 小川法良: シェーグレン症候群の加療中にクローン病が顕性化した 1 症例, 第 194 回日本内科学会北陸地方会, (福井, '04.09).

廣瀬優子, *大島恵子, *吉野直美, *圓田兼三, *百成富男, *本 雅乃, 和野雅治: 不規則抗体保有者に対する輸血検査について, 第 22 回日本輸血学会北陸支部総会, (富山, '04.10).

その他 (一般演題)

小川法良, 李 萍, 河南崇典, 下山久美子, 菅井 進: シェーグレン症候群唾液腺上皮細胞死における CD40 下流分子の同定, 厚生労働省特定疾患研究対策事業 平成 15 年度班会議, (札幌, '04.03).

正木康史, 河南崇典, *木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子: CD20 低発現の治療抵抗性びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫, 第 38 回北陸リンパ増殖性疾患検討会, (金沢, '04.05).

福島俊洋, 河南崇典, *澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子 : t(8;14) と t(14;18) を同時に認めた Burkitt リンパ腫, 第 38 回北陸リンパ増殖性疾患検討会, (金沢, '04.05).

川端 浩, *館 慶之, 河南崇典, *澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 正木康史, 小川法良, 和野雅治, 菅井 進, 廣瀬優子 : ウィルス性出血性膀胱炎から血球貪食症候群を発症した同種骨髄移植症例, 第 4 回北陸造血細胞移植研究会, (金沢, '04.06).

下山久美子, 小川法良, *澤木俊興, 河南崇典, 唐澤博美, 福島俊洋, 川端 浩, 正木康史, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進 : ループス膀胱炎、自己免疫性脾炎を併発した SLE の一例, 第 41 回北陸臨床免疫・症例検討/研究会, (金沢, '04.07).

(山崎 夕), 福島俊洋, 他 : 胆嚢炎、腸炎にて発症した全身性エリテマトーデスの 1 例, 第 41 回北陸臨床免疫・症例検討/研究会, (金沢, '04.07).

正木康史, *澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子 : 低用量 CPT-11 持続療法により寛解導入し後に再発性 diffuse large B-cell lymphoma の一例, 第 6 回金沢 CPT-11 研究会, (金沢, '04.08).

小川法良 : リウマチ膠原病診療における抗 CCP 抗体の有用性, 関節リウマチの診断・治療 アップデート 2004, (名古屋, '04.10).

唐澤博美, 小川法良, *澤木俊興, 河南崇典, 下山久美子, 正木康史, 福島俊洋, 川端 浩, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, 梅原久範, 他 : SEL に併発した難治性血球貪食症候群(HPS)に大量ステロイド、シクロスポリン、エトポシドが奏効した一例, 第 42 回北陸臨床免疫症例検討/研究会, (金沢, '04.11).